

課外活動支援報告書(アイスホッケー部)



昨年度は九州大学基金支援助成事業に採択していただき有難うございました。

アイスホッケー部ではスケートリンクの貸切の費用として助成金を使わせていただきました。例年、部費として2回生以上の部員から1人1万円を毎月集めていましたが、キャンパス移転に伴い部員のリンクへの移動手段として部車を購入したのでその維持費も必要となり、週2回リンクを借りて練習するのは厳しいという状況でした。部費を高くするという事も検討しましたが、七大戦での遠征や道具の購入にもかなりの費用が掛かるため、経済面での負担が大きくなりすぎるといことで部費の値上げはしませんでした。

しかし、頂いた助成金のお蔭で週2回練習をできるようになり、更に夏休みには1週間の合宿を、「九州学生アイスホッケーリーグ戦」という大きな大会の直前には会場のリンクを借りて練習することができました。

その結果、昨年5月に行われた福岡県学生選手権では2位、11月の九州学生アイスホッケーリーグ戦でも勝ち点では2位と並びましたが、得失点差で3位となり、私たちの最大の目標であるインカレ出場まであと一步届きませんでした。しかし、当時の4年生である黒木がベスト6に選ばれるなど個人賞を受賞する者もいました。12月の七大戦においては、怪我や学業のため全力を出し切れずに良い結果を残すことはできませんでした。また、今年の1月から3月にかけて行われた市民リーグも4年生が引退して初めての試合でしたが、結果は1勝1敗2分とあまり良いものではありませんでした。しかし、11月の学生リーグで対戦する西南学院大学に勝利するなど得られたものも多くありました。

今年度は昨年以上の成績を収めるべく、更なる努力をしていく所存です。

これを以ってアイスホッケー部の課外活動支援中間報告を終わります。

